



運動公園野球場 完成イメージ

令和 5 年度

決算の概要

滋賀県近江八幡市
令和 6 年 1 0 月

目次

普通会計	決算のポイント	1
普通会計	歳入	2
普通会計	歳出①	3
普通会計	歳出②	4
	主な事業①～⑥	5
	市債（借金）と基金（貯金）の状況	11
	はちまん家の家計簿	12
	健全化判断比率などの状況	13

普通会計 決算のポイント

➤ 収支状況は、黒字決算です。

景気回復による個人市民税の増加や、分譲宅地開発や新築家屋の増に伴う固定資産税の増加、国の財政措置による普通交付税の増加などにより、実質収支は約9.1億円の黒字となりました。

➤ ふるさと納税寄附金は過去最高額を更新しました。

ふるさと納税は前年度を更新し過去最高となる寄附金を市外の方から受けることができ、寄附金全体で約4.8億円増の約56.4億円となりました。

➤ 令和7年度国スポ・障スポ大会に向けて施設整備が本格化しました。

運動公園野球場改修等の第79回国民スポーツ大会施設整備事業が本格化したことにより、施設整備費（普通建設事業費）全体で約6.6億円増の約31.3億円となりました。

➤ 市債（借金）は減少、積立金（貯金）は増加しました。

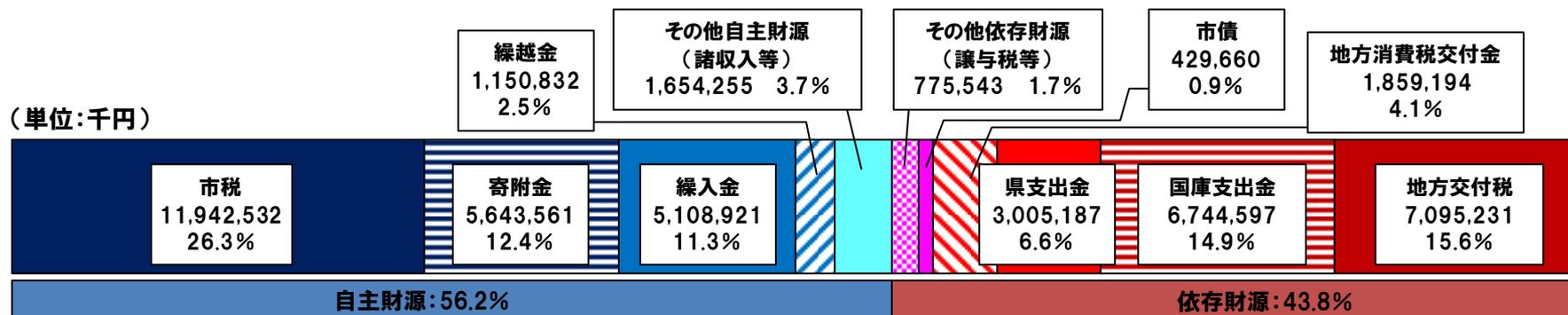
借金にあたる市債残高は、新規借入の抑制や借金の返済が進んだことにより、約19億円減の約210.8億円となりました。

貯金にあたる積立金残高は、好調なふるさと納税の積立や庁舎等整備などの大型施設整備に備えた公共施設等整備基金の積立などにより、約21.9億円増の約281.2億円となりました。

普通会計 歳入

市民1人あたり
55万5,251円
 市民 81,782人 (R6.3.31現在)

歳入決算額 454億951万3千円 (対前年▲2.6%)



- 市税 (+199,542千円、対前年+1.7%)
 コロナ禍からの回復基調の継続による個人市民税の増、分譲宅地開発等による固定資産税の増等により増加。
- 寄附金 (+484,658千円、対前年+9.4%)
 ふるさと応援寄附の好調より増加。
- 繰入金 (▲1,317,257千円、対前年▲20.5%)
 文化会館改修への公共施設等整備基金の繰入やふるさと応援基金の活用を行ったものの、前年度の基金の積み替え分の皆減により減少。
- 地方交付税 (+195,912千円、対前年+2.8%)
 国補正(第1号)に伴う臨時経済対策費や臨時財政対策償還基金費等の臨時費目による普通交付税等の増により増加。
- 国庫支出金 (▲477,239千円、対前年▲6.6%)
 新型コロナ対策・物価高騰対策に関連する交付金やワクチン接種対策経費、保育所等整備交付金等の減により減少。
- 県支出金 (+17,496千円、対前年+0.6%)
 子育てや障がい者に対する給付費や県営河川改修事業費の増等により増加。
- 市債 (▲139,499千円、対前年▲24.5%)
 税収及び地方交付税を増とした国の地方財政計画に基づく臨時財政対策債の減等により減少。

普通会計 歳出①

市民1人あたり

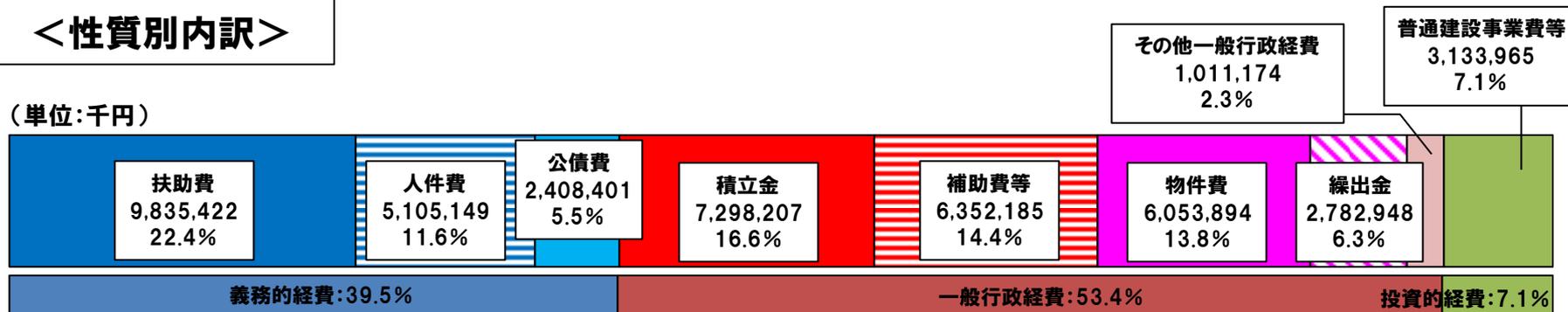
53万7,788円

市民 81,782人 (R6.3.31現在)

歳出決算額 439億8,134万5千円 (対前年▲3.3%)

<性質別内訳>

(単位:千円)



- 扶助費 (+754,891千円、対前年+8.3%)
物価高騰対策等に伴う低所得世帯への給付事業や障がい福祉サービス等給付事業の増、子ども医療費助成の対象を高校生世代まで拡大したことにより増加。
- 人件費 (▲210,556千円、対前年▲4.0%)
定年延長等に伴う退職員の減等により減少。
- 公債費 (▲437,599千円、対前年▲15.4%)
前年度に繰上償還を行ったことに伴う市債元金償還の減等により減少。
- 積立金 (▲1,997,713千円、対前年▲21.5%)
前年度の子ども・子育て支援基金への積み替え分の皆減等により減少。
- 補助費等 (▲268,428千円、対前年▲4.1%)
コロナ感染症対策・物価高騰対策の減等により減少。
- 物件費 (▲84,467千円、対前年▲1.4%)
ふるさと応援寄附の好調・物価高騰に伴う事務費の増等があったものの、新型コロナワクチン接種事業経費の減等により減少。
- 普通建設事業費等 (+653,189千円、対前年+26.3%)
第79回国民スポーツ大会施設整備事業(野球場改修等)の増等により増加。

普通会計 歳出②

<目的別内訳>

(単位:千円)



- 民生費 (▲1,635,961千円、対前年▲10.0%)**
 物価高騰対策等に伴う低所得世帯への給付事業や障がい福祉サービス等給付事業等の増があったものの、前年度の子ども・子育て支援基金への積み替え分の皆減により減少。
- 総務費 (+481,033千円、対前年+3.8%)**
 公共施設等整備基金積立金や財政調整基金積立金の減があったものの、ふるさと応援寄附の好調・物価高騰に伴うふるさと応援事業や家計応援商品券配布事業(「たすカルチケット」)の増等により増加。
- 教育費 (+674,205千円、対前年+17.1%)**
 第79回国民スポーツ大会施設整備事業や文化会館整備事業の増等により増加。
- 衛生費 (+78,627千円、対前年+2.1%)**
 新型コロナウイルスワクチン接種事業の減等があったものの、第一クリーンセンター整備事業や医療センターへの繰出金の増等により増加。
- 土木費 (▲61,067千円、対前年▲2.4%)**
 都市公園施設長寿命化整備事業の増等があったものの、竹町都市公園整備事業や通学路特化計画推進事業の減等により減少。
- 公債費 (▲437,599千円、対前年▲15.4%)**
 前年度に繰上償還を行ったことに伴う市債元金償還の減等により減少。
- 農林水産業費 (+124,613千円、対前年+12.8%)**
 市営土地改良事業や国営土地改良事業の増等により増加。
- 消防費 (+16,662千円、対前年+1.8%)**
 防災活動事業(コロナ対策)の減等があったものの、水防対策整備事業や消防・防災施設整備事業の増等により増加。

主な事業①

○子ども医療費助成事業

令和3年4月から児童手当所得基準を撤廃し、全ての小中学生の子どもに対して現物給付（窓口無償化）による医療費助成を実施してきました。

令和5年4月からさらに高校生世代まで対象を拡大し、医療費助成を実施しています。

○助成対象者数：8,443人（うち高校生 2,374人）

【前年度】助成対象者数 6,460人

（単位：千円）

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	繰入金	他	一般財源
270,716	0	270,716	0	0
現年事業費	270,716			
繰越事業費	0			

子ども・子育て支援基金充当
（原資：ふるさと応援寄附金）

○带状疱疹予防接種費用助成（感染症予防対策事業）

带状疱疹の発症率の低減・重症化を予防し、高齢者のQOL（生活の質）を高め健康寿命の延伸を図るため、50歳以上で接種を希望する市民に対し、県内初となる带状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成を行いました。

本助成は令和6年度も引き続き実施しています。

○助成件数：578件

（単位：千円）

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	繰入金	他	一般財源
9,592	0	9,592	0	0
現年事業費	9,592			
繰越事業費	0			

ふるさと
応援基金充当



主な事業②

○書かない窓口事業

異動受付支援システムを導入し、来庁者が持参した転出証明書や在留カード等の文字を読み込み、機械に自動入力することで、来庁者の申請書類への記入の負担を軽減し、窓口サービスの向上を図りました。



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	繰入金	他	一般財源
27,283	13,616	13,665	0	2
現年事業費	27,283			
繰越事業費	0			

ふるさと
応援基金充当

○地域密着移動手段確保事業

既存の公共交通機関に加えて新たな移動手段を構築し、交通弱者の外出機会の確保や地域コミュニティの形成を図るため、島学区・沖島学区・安土学区のまちづくり協議会と連携し、互助輸送の翌年度からの本格実施に向けた実証実験を実施しました。

3学区における互助輸送については、令和6年4月より本格的に運行されています。



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	繰入金	他	一般財源
5,782	0	5,782	0	0
現年事業費	5,782			
繰越事業費	0			

ふるさと
応援基金充当

主な事業③

○小・中学校空調設備整備事業

市立小中学校の図書室やコンピュータ室等の特別教室や保健室、職員室などに設置されている空調設備が20年以上経過し老朽化していることから、空調設備の一斉更新を行いました。

- ・ 小学校 36室
- ・ 中学校 14室



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	繰入金	一般財源
136,565	40,911	81,000	14,654	0
小学校 97,427	28,964	57,346	11,117	0
中学校 39,138	11,947	23,654	3,537	0
現年事業費	0			
繰越事業費	136,565			

ふるさと
応援基金充当

○都市公園施設長寿命化整備事業

令和4年度に策定した公園施設の長寿命化計画にもとづき既存都市公園の長寿命化を行っています。

令和5年度は篠原公園のトイレ改築を実施するとともに、篠原公園および中村児童公園の再整備に係る実施設計を行いました。



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	繰入金	一般財源
59,336	20,865	0	36,000	2,471
現年事業費	59,336			
繰越事業費	0			

ふるさと
応援基金充当

主な事業④

○第79回国民スポーツ大会施設整備事業

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」に向けて、競技施設基準を満たすとともに、引き続き市民が安全で快適に利用できる施設に順次改修を行っています。

令和5年度は、運動公園野球場の改修工事に着手するとともに、あづちマリエートのスポーツフロア化、運動公園各施設・設備の改修を行いました。



あづちマリエート体育館

(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	繰入金	他	一般財源
527,340	183,744	182,987	35,612	124,997
現年事業費	525,826			
繰越事業費	1,514			

ふるさと
応援基金充当

○文化会館整備事業

文化会館は、開館後40年以上が経過し老朽化が著しいことから、令和2年度より改修工事を行い長寿命化を行っています。

令和5年度は、令和4年度に引き続き、大ホール・小ホールの舞台照明・機構の改修工事を実施するとともに、外壁や内装・音響設備等改修の実施設計を行いました。



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	繰入金	一般財源
330,540	0	0	292,644	37,896
現年事業費	330,540			
繰越事業費	0			

公共施設等
整備基金充当

主な事業⑤（物価高騰対策）

○家計応援商品券配布事業

物価高騰の影響を受けている市民、とりわけ就労による収入増が困難な75歳以上の高齢者に対し、市内の店舗等で利用できる商品券（家計にプラス“たすカル”チケット）を一人当たり3,000円分（75歳以上の高齢者の方にはさらに3,000円分を上乗せ）を配布しました。



（単位：千円）

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	他	一般財源
297,713	17,921	0	0	279,792
現年事業費	297,713			
繰越事業費	0			

地方創生臨時交付金
うち139,884千円

○学校給食費物価高騰支援（給食センター運営事業）

物価高騰の影響により学校給食の食材費が高騰していることから給食費の値上げを実施しましたが、保護者負担の軽減を図るため、値上げ分を市が負担しました。

- ・ 幼稚園分：3,300円／月 ⇒ 3,600円（300円据置）
- ・ 小学校分：4,000円／月 ⇒ 4,400円（400円据置）
- ・ 中学校分：4,430円／月 ⇒ 4,800円（370円据置）

（単位：千円）

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	他	一般財源
30,386	0	0	0	30,386
現年事業費	30,386			
繰越事業費	0			

地方創生臨時交付金



主な事業⑥（物価高騰対策）

○民間保育所・こども園等への支援

【新型コロナウイルス感染症予防に伴う民間保育所等運営事業】

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている民間の保育所や認定こども園、小規模保育事業者に対し、費用負担の軽減を図るため、支援金の支給を行いました。

- ・支給対象
エネルギー価格等支援：25施設
食料品価格等支援：21施設



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	他	一般財源
25,396	7,683	0	0	17,713
現年事業費	25,396			
繰越事業費	0			

地方創生臨時交付金
うち14,523千円

○障がい福祉・介護サービス事業所等への支援

【新型コロナウイルス感染症障がい福祉応援事業】
【介護サービス事業応援事業】

エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けている介護サービス・障害福祉サービスを提供する事業所に対し、事業所の安定的な運営を支援するとともに、サービスを必要とする高齢者や利用者等の安定した生活を守ることを目的に、応援金の支給を行いました。

- ・応援金支給件数
障がい福祉事業所：63件
介護サービス事業所：113件



(単位：千円)

本年度事業費	財源内訳			
	国・県	市債	他	一般財源
障がい 4,396	0	0	0	4,396
介護 15,116	0	0	0	15,116
現年事業費	19,512			
繰越事業費	0			

地方創生臨時交付金

市債（借金）と積立金（貯金）の状況

【市債残高と積立金残高（普通会計）】



<市債残高>



<積立金残高>



- 市債残高…210億7,722万7千円（対前年18億9,836万4千円減少）
交付税措置の低い市債の借入抑制や臨時財政対策債発行可能額の減額により減少。
- 積立金残高…281億2,063万9千円（対前年21億8,948万4千円増加）
ふるさと応援寄附金の好調によるふるさと応援基金の増や、新市庁舎整備や今後の大型施設整備に備えた公共施設等整備基金への積立等により増加。

はちまん家の家計簿

市の令和5年度普通会計決算額（歳入）を年収480万円の世帯に見立て、
1カ月あたりの家計簿に置き換えると…

＜＜ 収 入 ＞＞

項 目		金 額	割合	前年度	増減	
給 与	基本給	市税	105,202円	26.3%	103,600円	1,602円
	能力給	国庫支出金・地方交付税・地方譲与税など	125,086円	31.3%	127,600円	▲2,514円
	手当	県支出金・県税交付金	46,509円	11.6%	45,600円	909円
パート等の収入	使用料・手数料、分担金・負担金、寄附金など	64,285円	16.1%	61,200円	3,085円	
前月からの繰越金	繰越金	10,134円	2.5%	11,200円	▲1,066円	
貯金の取り崩し	繰入金	45,001円	11.3%	56,800円	▲11,799円	
借 金	市債	3,783円	0.9%	5,200円	▲1,417円	
収 入 計		400,000円	100.0%	411,200円	▲11,200円	

＜＜ 支 出 ＞＞

項 目		金 額	割合	前年度	増減
食 費	人件費	44,968円	11.6%	46,877円	▲1,909円
家族の医療費や養育費等	扶助費	86,635円	22.4%	79,808円	6,827円
ローンの返済	公債費	21,217円	5.5%	25,182円	▲3,965円
生活用品・光熱水費など	物件費	53,326円	13.8%	54,238円	▲912円
自宅の修繕費用など	投資的経費、維持補修費	29,167円	7.5%	23,632円	5,535円
自治会費・友人への援助金など	補助費等、投資及び出資金、貸付金	63,301円	16.3%	65,473円	▲2,172円
子どもへの仕送り	繰出金	24,517円	6.3%	23,633円	884円
貯 金	積立金	64,285円	16.6%	81,745円	▲17,460円
支 出 計		387,416円	100.0%	400,588円	▲13,172円

※収入計(400,000円)－支出計(387,416円)、差引き12,584円は翌月に繰り越されます。

＜＜ 貯金とローン（借金）の残高 ＞＞

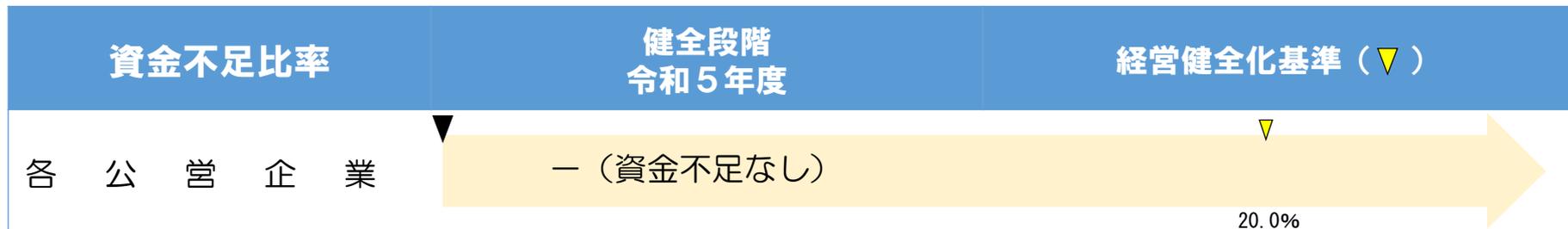
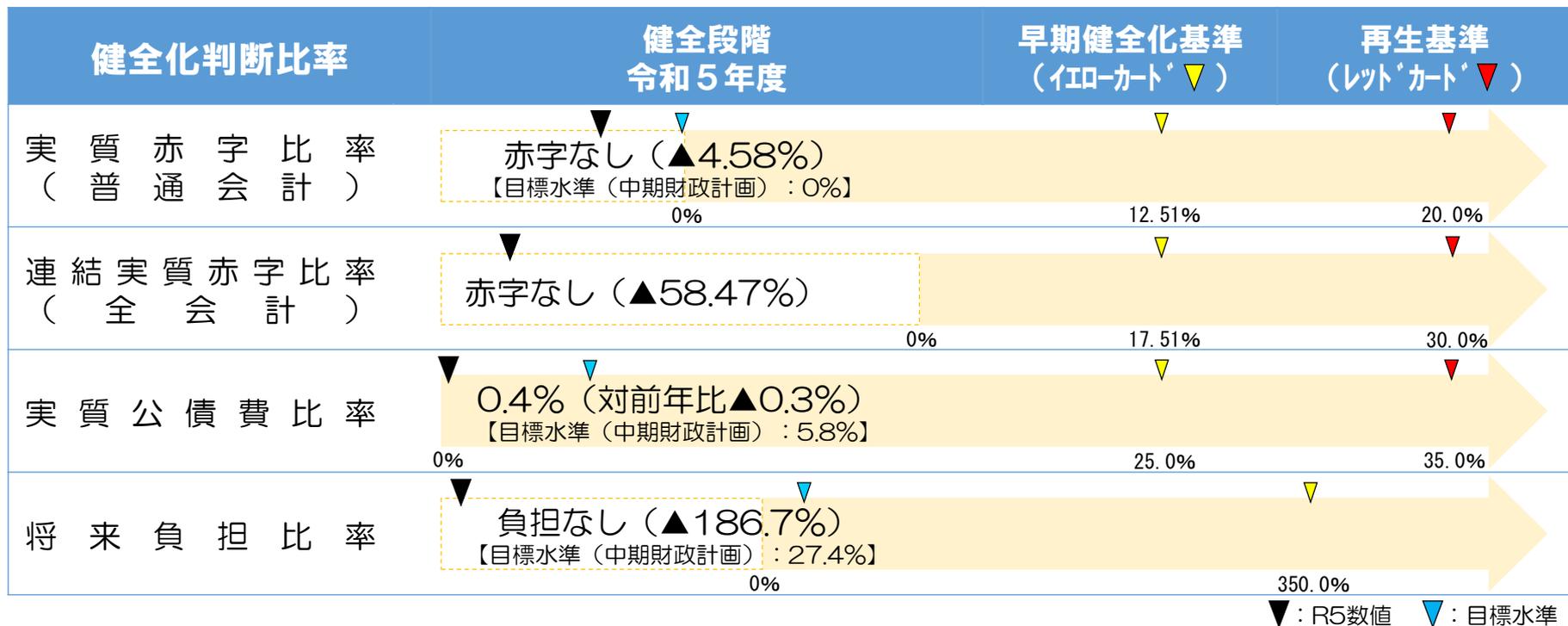
項 目	備 考	金 額
貯金の残高	積立金残高	297万円
ローンの残高	市債残高	223万円

普通会計歳入
約454.1億円



世帯年収
480万円

健全化判断比率などの状況



全指標とも健全化基準をクリアしています。また、全指標において前年度より良化しており、中期財政計画における目標水準を達成しています。



滋賀県近江八幡市総務部財政課

〒523-8501

滋賀県近江八幡市桜宮町236番地

T E L 0748-36-5750

F A X 0748-32-3237

E-mail 010412@omihachiman.lg.jp

市HP <https://www.city.omihachiman.lg.jp>